

# 平成26年度組織拡充大会

## -三島第5団の事例-

スカウトも指導者も楽しめる団活動を目指して

2014年5月17日

東部ブロック 三島地区

三島第5団 副団委員長

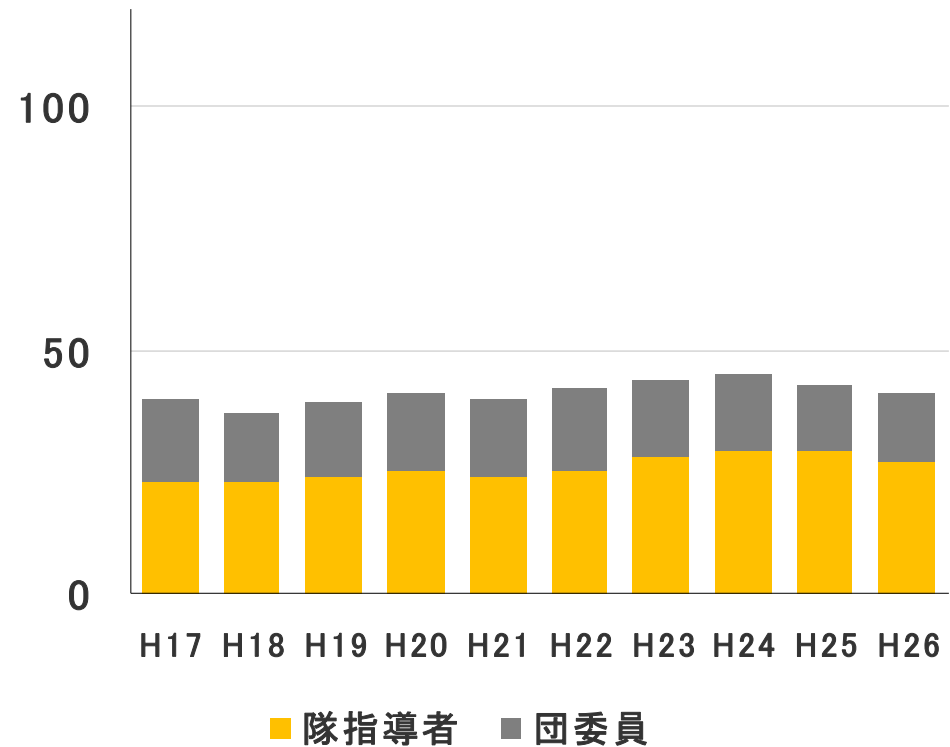
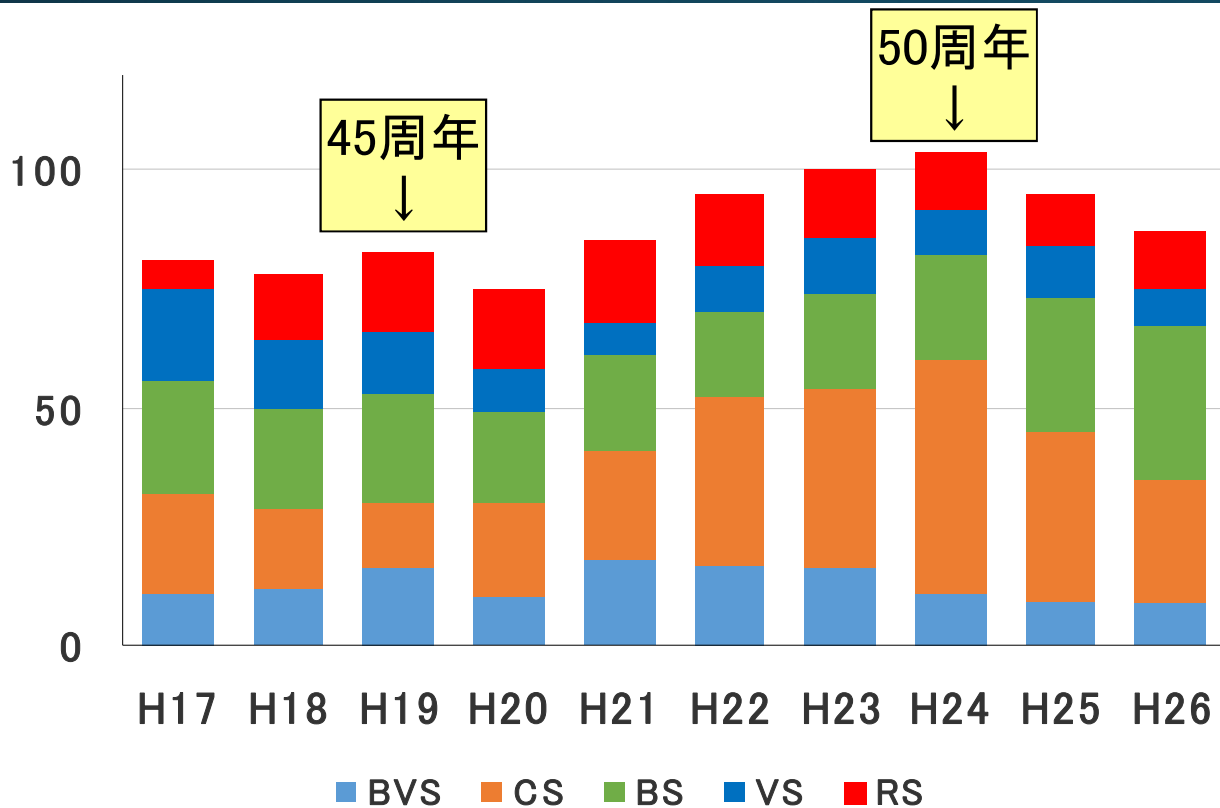
上條 猛

# 三島第5団（三島地区）

- 1962年 結成団 地域団として活動開始
- 2012年 50周年
- 2013年 静岡県連盟たちばな賞金賞
- 5月現在:スカウト 87名、隊指導者 27名、団委員 14名 計 128名



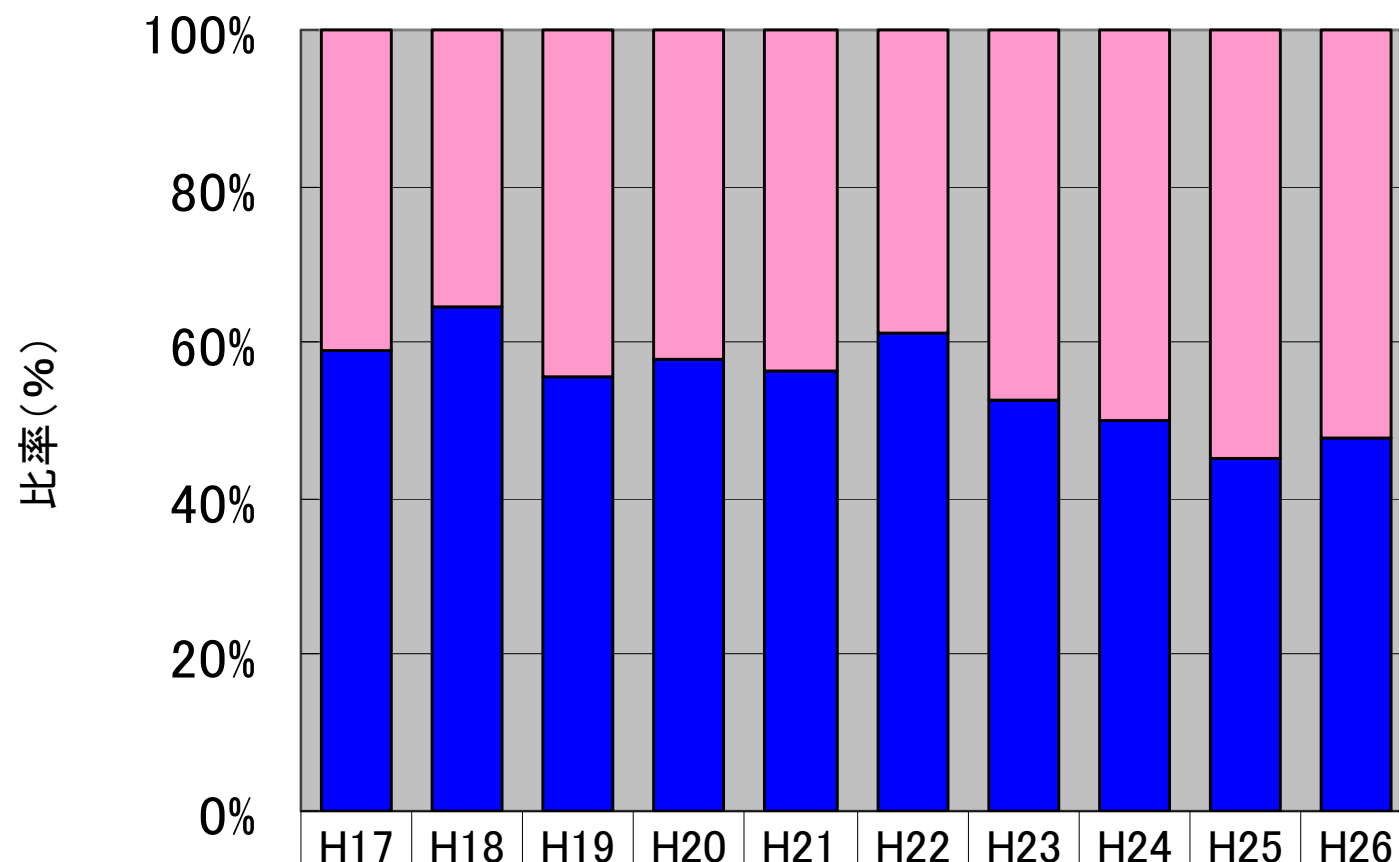
# スカウト・指導者数の推移（平成17年～）



指導者年齢構成（平成26年）

	隊指導者	団委員
20代	4	0
30代	4	1
40代	10	3
50代	7	6
60代以上	2	4
合計	27	14

# 指導者の男女比の推移（平成17年～）



女性指導者	7	6	8	8	7	7	9	10	11	11
男性指導者	10	11	10	11	9	11	10	10	9	10

H26構成	男	女	計
ビーバー	4	5	9
カブ	18	8	26
ボーイ	19	13	32
ベンチャー	4	4	8
ローバー	8	4	12
計	53	34	87

■ 女性指導者  
■ 男性指導者

指導者：  
隊長＋副長

# 上進状況 (BVS,CS,BS)

	上進率(%)	退団理由
平成22年	81.5	<ul style="list-style-type: none"><li>● 家庭の事情(BVS)</li><li>● スポーツ少年団(CS)、勉強(CS)</li><li>● 受験(BS)、高校の勉強(BS)</li></ul>
平成23年	80.8	<ul style="list-style-type: none"><li>● スポーツ少年団(BVS)</li><li>● 親の転勤(CS)、活動に合わない(CS)</li><li>● 受験(BS)、高校の勉強(BS)</li></ul>
平成24年	88.9	<ul style="list-style-type: none"><li>● スポーツ少年団(CS)、習い事(CS)</li></ul>
平成25年	80.8	<ul style="list-style-type: none"><li>● 親の転勤(BVS)</li><li>● スポーツ少年団(CS)、家庭の事情(CS)</li></ul>

中途退団を減らすには:

親に働きかけ、スカウト活動への理解を深め意識を変えてもらうことが重要

# 組織拡充に向けた団の取り組み

結団45周年時、団委員長から指導者へのメッセージ発信  
「結団50周年ではスカウト100人体制にしよう！」

- ① 中途退団を減らし新入スカウトを増やすために何をすべきか？
- ② スカウトが入隊する勧誘方法として当団には何が適しているか？



## 三島第5団の組織拡充サイクル・イメージ

「団組織が機能することで、各隊で魅力的なプログラムが展開でき、活動も安定する。勧誘は口コミを主体に実施する」

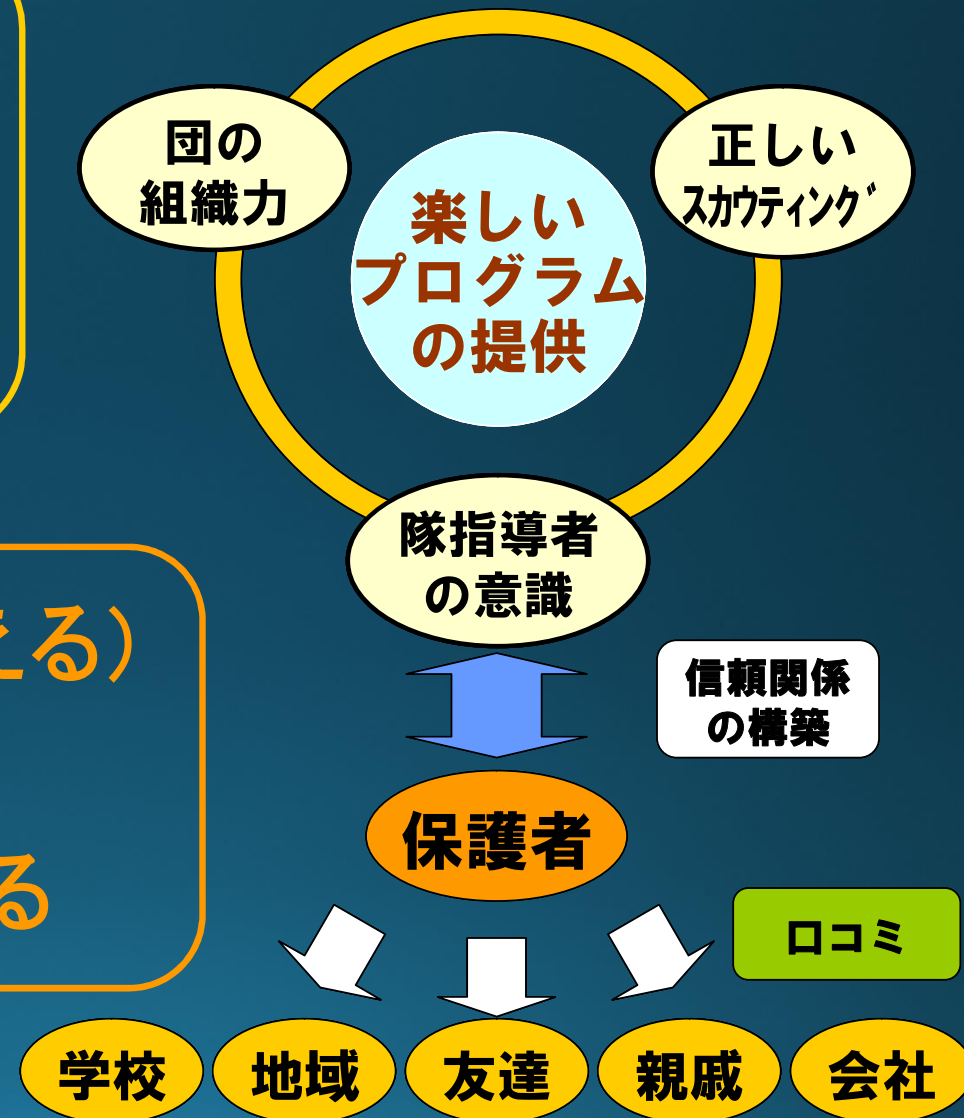
- 各隊指導者が保護者に口コミによる勧誘を依頼
- スカウトの親が安心して口コミで友人等を勧誘
- 見学に来た親も安心して入隊を考える
- スカウトは当団での活動を続けたいと想う



# 組織拡充に向けた団の取り組み

「団組織が機能」  
「魅力的なプログラム展開」  
「安定した活動」  
のために…

- 隊指導者の意識を高める(変える)
- 団の組織力を高める
- 正しいスカウティングを実践する



# 隊指導者の意識を高める(変える)

- 新入スカウトの勧誘: 保護者同士の **口コミ** を中心に据える
- BVS隊長: 毎年10人入隊目標
- 口コミがうまくいくためには(スカウト勧誘の視点から)
  - ・ 保護者との信頼関係構築を **常に意識**
  - ・ 保護者との信頼関係構築(**プログラムを通じて**)
    - スカウトのむこうにいる保護者へのアピールを常に意識した **プログラム作り**
    - 連絡方法(スカウトを通じて+直接連絡できる体制)
  - ・ 保護者との信頼関係構築(**コミュニケーションを通じて**)
    - オープンなプログラム(バザー等)話しやすい機会の活用
    - チャンネルの工夫: **デンリーダー・補助者 ⇔ 保護者**  
**副長・隊長 ⇔ 保護者**



# 口コミの事例

## ケース1

- ・ ある親御さんが、子供が子供会には入らなかったもので、何かやらせようとたまたま、ボーイスカウトを選択
- ・ 入隊させてみて、すごくいい活動だと思ったので周りの親御さんに声を掛けてくれた
- ・ そして、入隊して来た同じような思いの親御さんがまた同じように勧誘してくれた
- ・ その後、最初の親御さんは隊指導者を務めてくれた

## ケース2

- ・ 三島の中でも少子化で子供の人数が減り子供会をなくす地域が増えている
- ・ 学校から帰えると近所で遊ぶ仲間が居ない
- ・ 子供も親御さんも野外で仲間と遊ぶ場所を探している
- ・ 親御さんが人伝てにボーイスカウトの話を聞きつけ、**友達同士で誘って**入団

- 隊指導者の感想：BVS隊の場合は、親御さんが仲間と楽しく遊んでいる子供を見ているのが**安心**ではないかと思います。隊指導者としては親御さんが子供を預けて安心できるスタンスと活動を持っていなければならないと思います。

# 団の組織力を高める <団委員会>

- 隊指導者の研修所・実修所への参加推進
- 隊長を支援する体制構築：隊指導者養成
- 隊指導者を支援する体制構築：団委員確保
- 女子スカウトの支援：女性隊指導者（隊長・副長）の充実
  - ・ 平成26年度女性指導者（隊長＋副長）比率52%
  - ・ 全隊に展開
- 隊指導者・団委員の交流・親睦
- その他の組織拡張の活動：次ページ



# スカウトの募集方法

- ホームページ委員会<団委員+隊長>
- 体験入隊: 随意<隊長>
- 案内所設置<団委員>
  - ・ 募金: BVS隊の近くで展開
  - ・ 市イベント



2014.5.17

平成26年

ボーイスカウト三島第5団

各隊活動報告 ビーバー隊 カブ隊 ボーイ隊 ベンチャー隊 ローパー隊 団委員 育成会

トップページ

ボーイスカウトとは

5つのステップ

ちかいとおきて

おもな年間活動

スカウト通信

保護者の方へ

スカウト募集

三島5団について

三島5団表彰歴

三島5団の歴史

過去資料庫

関係団体リンク

活動予定

掲示板

メール



団結成50周年式典 平成23年11月6日 (中郷文化プラザ)

このサイトはボーイスカウト三島第5団のスカウトと保護者、並びに指導者の情報共有のため、また一般の方に広くボーイスカウト運動を知って頂くことを目的に「ボーイスカウト三島第5団広報委員会」により三島第5団の公式ホームページとして制作運営されています。

「各隊活動報告」については、各隊指導者が管理し常に活動情報の更新を行っております。



**ちょこっと体験の詳細は  
このバナーをクリック**

トップ 検索 管理

情報コーナー

2014/04/17

ボーイスカウトちょこっと体験会 開催します!

日時:平成26年5月18日(日) 10時~12時  
 場所:やまぼと公園 あすまや集合(三島市佐野見晴台)  
 対象:小学生とご父兄 ボーイスカウトに興味のある方  
 内容:ボーイスカウト一日体験  
 服装:動きやすい服装 帽子 はき慣れた運動靴

# 正しいスカウティング

## (楽しいプログラムの展開・隊運営・団運営)

- 隊長:「スカウトの教育目標に合った+楽しい」プログラムをスカウトに提供
  - ・ 保護者によるプログラム委員会の運営(CS)他
  - ・ 班制度・プログラムサイクルの実践
- 団委員会:団運営、インサービス・サポート
  - ・ 隊指導者の支援
  - ・ 隊プログラム実施に必要な団委員(要員・スキル)・資材の調整
- 指導者自身の自己実現につながるプログラム企画
  - ・ 特にCS副長、DLの個性を引き出す工夫(企画の担当他)
  - ・ 隊・団指導者もスカウティングを楽しむ工夫(役割・訓練・交流・懇親・・・)

# 今後の展開（検討中の新たな取り組み）

## ● 広報活動の推進

- ・ ホームページの発信力向上
- ・ 地元町内会での私設掲示板設置
- ・ 市広報誌の活用
- ・ 若い世代の多い地域での出張隊集会

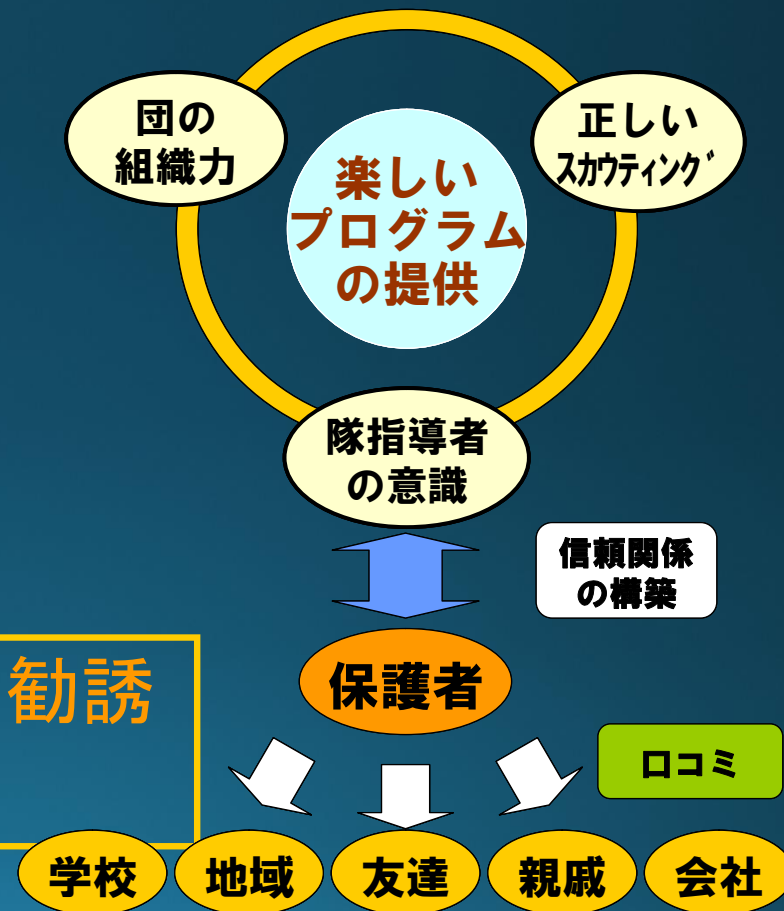
## ● 育成会の組織力向上

- ・ 部門内会員の連携推進
- ・ お父さんの活動への参加促進
- ・ OB/OG会の結成準備



# まとめ

- 中途退団を減らし新入スカウトを増やすためには
  - ・ 「団組織が機能」し「魅力的なプログラム展開」ができる「安定した活動」を目指していることが重要
  - ・ 「隊指導者の意識を高め」  
「団の組織力を高め」  
「正しいスカウティング」 **地道な実践**
  - ・ 団と保護者との信頼関係醸成
  - ・ スカウティングを楽しむスカウト・指導者



- ・ 安心感に基づく保護者間の口コミによる勧誘
- ・ 当団で活動し続けたいと想うスカウト



ご静聴ありがとうございました



故 星山貞夫氏(初代団委員長)